

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
153		自治振興経費	01		一般会計
			02		総務費
63		住民自治活動を活性化させる	01		総務管理費
			14		自治振興費
		大山田支所生活環境課	101		自治振興経費
			01		自治振興経費
担当部課名	大山田支所生活環境課				
作成者氏名	福岡 兵悟	連絡先	47-1163		
			細目	01	自治振興経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)					
	地区住民及び地区委員	自治会の自主的活動の促進を図るとともに、市と市民の連携の媒体として自治会を通じ市政への協力を得る。					
本年度事業内容	1 地区委員会の開催 原則、毎月1回開催予定。市行政推進のための連絡調整と住民自治活動の活性化のための情報提供を行った。 ① 地区委員数 24人 ② 地区委員会開催実績 10回 ③ 地区要望などの取りまとめ						
開始年度	平成	年度	終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等	伊賀市地区委員規則

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.7	0.7	0.7
	人件費合計(A)	5,040	5,040	5,040
②支出内訳(千円)	事業費(B)	1,205	37	40
	委託料	94	0	0
	工事請負費	136	0	0
	その他	975	37	40
合計(A+B)		6,245	5,077	5,080
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国庫支出金			
	地方債			
	受益者負担			
その他特財				
一般財源	6,245	5,077	5,080	
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
地区委員会開催回数	回	10	12	12			
地区委員委嘱人数	人	24	24	24			
地区要望数	項目	121	100	100			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
地区委員委嘱数比率 (地区委員委嘱数/自治会数)	自治会数を分母とし、地区委員委嘱数を分子とする比率を指標としました。	%	100 目標 (100)	100	100
自治会加入率 (加入世帯数/世帯数)	世帯数を分母とし、自治会加入世帯数を分子とする比率を指標としました。	%	100 目標 (100)	100	100

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

<ul style="list-style-type: none"> 地域に合った住民自治の促進のため地区委員の役割は重要であることから、地区委員報酬の増額が必要である。
--

評価	必要性	4	・必要性: 事業実施主体が住民主体、協働、行政におおむね区分され自治会活動に取り組んでいる。 ・有効性: 自治会活動の促進に有効であった。 ・達成度: 地区委員会を計画的に開催し、市政推進のための情報提供を行った。 ・効率性: 地区委員会の開催など予算の範囲で効率的に実施できた。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	4		
	効率性	4		